



11/8 魅力的で正しい発声を



本市出身で新居浜ふるさと観光大使の劇作家・演出家鴻上尚史さんによる演劇ワークショップが、あかがねミュージアムで開催されました。

鴻上さんが主宰する「虚構の劇団」の解散公演「日本人のへそ」の開催に合わせて実施されたもので、11～78歳の27人が参加。最初に準備運動をした後、呼吸の仕方や声の出し方などを約3時間にわたって学びました。

鴻上さんは「参加者の皆さんが喜んでくれて良かった。演劇的な発声の手法にも興味を持っていただければうれしい」と話しました。

11/13 光が彩る旧端出場水力発電所



令和5年3月に一般公開を予定している旧端出場水力発電所がライトアップされ、レンガ造りの建物が美しく彩られました。

旧端出場水力発電所は明治45年に操業を開始し、別子銅山の近代化に大きな役割を果たしました。

今回のライトアップは一夜限りで、一般公開のプレイベントとして実施。点灯式は川を挟んだ対岸のマイントピア別子で行われました。地元ダンスチームによる演舞の後、カウントダウンに合わせて点灯。闇夜に幻想的な光景が浮かび上がり、見物客の目を楽しませました。

11/17 地域の安全を願って



防犯功労者表彰等表彰状伝達式があり、受章・入選者に表彰状が贈られました。

長年の防犯活動に顕著な功労があった人に贈られる、「防犯榮譽銀章」を新居浜地区防犯協会副会長の中野晴夫さんが受章。(公財)全国防犯協会連合会などが主催する「令和4年全国地域安全運動統一ポスター募集」で稲見玲奈さん(川東中3年)が入選しました。

中野さんは「まだまだ元気なので地域のために頑張っていきたい」、稲見さんは「このポスターで子どもの安全を願って活動している人の存在を知ってほしい」と喜びを語りました。

11/22 学生と企業の垣根を超えた交流



全国各地で活躍する本市出身者やゆかりのある人などのネットワークづくりを目的に設置している、全国「にはま倶楽部」の愛媛交流会が松山市で開催されました。

今年度は学生版全国「にはま倶楽部」創設に伴い、学生会員向けの合同企業説明会と、一般・学生向けの交流会を実施。合同企業説明会では、市内に本社や支店のある13事業所が学生に事業内容や福利厚生などのPRを行いました。その後の交流会には89人が参加し、世代の垣根を超え、交流を深めました。

11/24 太鼓祭りの新たなテーマソングに



新居浜太鼓祭りの新たなテーマソングにしようと、有志でつくる「チームちょうさじゃ」が企画し、沖縄在住の民謡歌手・伊波秋杜さんが歌った「祭男よ～明日の天へ～」が完成し、伊波さんらが市長に報告しました。

同チームが伊波さんの歌声にほれ込み、依頼。チームで歌詞の構想を練り、太鼓の音や「そーりゃそーりゃ」という掛け声も収録しました。

以前かき夫として太鼓祭りに参加したという伊波さんは「掛け声が入っているので気持ち上がるし、太鼓をかいているイメージが浮かぶ」と曲の魅力をアピールしていました。

11/27 ベストオブクラシック公開収録



市制 85 周年記念事業として、NHK「ベストオブクラシック」の公開収録が市民文化センターで開催され、観客を魅了しました。

前半は古海行子さんによるピアノソロ、後半はヴァイオリンの小林壺成さん、チェロの上村文乃さんが加わっての三重奏が披露されました。

収録された演奏は、ラジオでは1月6日(金)19時30分からのNHK-FM「ベストオブクラシック」で、テレビでは1月31日(火)5時からのNHK-BSプレミアム、2月28日(火)6時からのNHK-BS4Kの「クラシック倶楽部」で放送されます。

12/ 1 環境に配慮した養豚経営で受章



農業における新しい技術や経営の改善や農業技術の発展・普及などに貢献した人に贈られる、令和4年度農事功績者表彰「緑白綬有功章」を受章した(株)みふね畜産食品の三船正良さんが市役所を訪れました。

昭和40年に家業の養豚業の継承を機に、母豚から子豚を増やして肥育・出荷する繁殖肥育の一貫経営や県産ブランド「ふれ愛・媛ポーク」の安定生産の実践、玉ねぎ農家と連携した堆肥の円滑な循環などが評価されました。

三船さんは「うれしさで胸がいっぱいです」と顔をほころばせました。

12/ 4 険しい山道を駆け抜ける



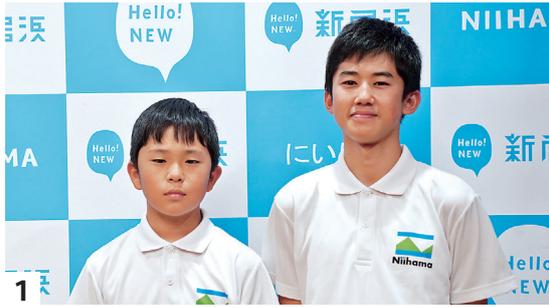
標高差400mの山道を駆け抜ける「第6回あかがねマラソン」があり、759人のランナーが山根公園発着のコースを力走しました。

今大会はハーフの部と5kmの部の2部門で実施。当日は曇り空が広がり、時には雨が降るコンディションでしたが、ランナーたちは過酷な山道を懸命に駆け抜けました。

昨年に引き続き、ふるさと観光大使の渡邊高博さん、大会ゲストで東洋大学時代に箱根駅伝で「山の神」と呼ばれ活躍した柏原竜二さんも参加し、大会を盛り上げました。



11月 日々の努力が実る



- 1 第54回全日本オプティミスト級セーリング選手権大会へ出場を決めた余吾響斗君（南中2年）と峰平陽向君（船木小6年）
- 2 第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」（水泳）で女子1部（区分6）の25m自由形と50m平泳ぎで1位に輝いた横山ひと美さん

12/10 力自慢の高校生ら 恒例の餅つき



年の瀬を前に、福祉施設でつきたての餅を味わってもらおうと、市ウエイトリフティング協会（真鍋和人会長）による恒例の餅つき大会が市重量挙げ練習場であり、力自慢の高校生らが代わる代わるきねを振っていました。

今年で86回目。市内有志から募った餅米を使用しました。ついた餅は熱いうちに女子部員らが丸めてパック詰め。餅米とともに、児童養護施設など市内5施設にプレゼントされました。

小気味よく餅をついていた新居浜南高2年の近藤源記さんは「福祉施設でおいしく食べてもらえれば満足です」と思いを語りました。



令和3・4年1月生まれのお子さんを紹介します。

令和3・4年3月生まれのお子さんの写真を募集します。締め切りは、**令和5年2月1日(水)**（執務時間中必着）です。応募方法の詳細はHPをご覧ください。

【応募先】〒792-8585 シティプロモーション推進課 広報係
☎ 65-1251 ☒ promo@city.niihama.lg.jp

※応募数により写真のサイズは変わる場合があります。
※お名前の敬称は「ちゃん」に統一しています。



あやね
越智文音ちゃん
笑顔いっぱい文音ちゃん
♡大きくなってね☆



もなみ
高橋萌成実ちゃん
1歳おめでとう！元気に
大きくなってね！



ののか
垂水野乃佳ちゃん
祝1歳。楽しい思い出いっ
ぱい作ろうね



おとほ
合田音芭ちゃん
兄ちゃんズと一緒に楽し
い毎日にしようね！